

第70期 中間報告書

KONDOtec REPORT

2021年4月1日～2021年9月30日



コンドーテック株式会社

証券コード 7438

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ここに第 70 期第 2 四半期（2021 年 4 月 1 日から 2021 年 9 月 30 日まで）の営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

2021年11月

代表取締役社長 近藤 勝彦

当第2四半期の経営成績

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する一方、国内でのワクチン接種の進展などにより、企業収益は一部に厳しさがみられるものの持ち直しの動きもみられました。しかしながら、原油や資材価格の高騰などに起因する景気下振れリスクの高まりなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループ関連業界におきましては、横ばいだった住宅投資に持ち直しの動きが見られることに加え、設備投資も持ち直し、公共投資が高水準で底堅く推移するなど、回復に向けた動きが見られる状況となりました。

このような状況のもとで、当社グループは、新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ、新規販売先の開拓や休眠客の掘り起こし、新商材の拡販などの営業活動に取り組んでまいりました。また、2021 年9 月には栗山アルミ株式会社の子会社化を決定するなど、当社グループの成長を加速する各種施策も推進しております。なお、栗山アルミ株式会社の子会社化は 2021 年 10 月に完了しております。

以上の結果、建設需要の回復に加え、前連結会計年度に子会社化した株式会社フコクの売上高が寄与し、当第2四半期連結累計期間の売上高は 31,304 百万円（前年同期比 8.1%増）と増収になりました。

利益面につきましては、売上総利益率の低下、運賃及び人件費の増加、連結子会社が2社増加したことによる販売費及び一般管理費の増加などを増収効果で吸収したことにより、営業利益は 1,618 百万円（同 2.7%増）、経常利益は 1,702 百万円（同 4.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は 1,065 百万円（同 2.2%増）と増益になりました。

売上高
313億4百万円
（前年同期比 +8.1%）

営業利益
16億18百万円
（前年同期比 +2.7%）

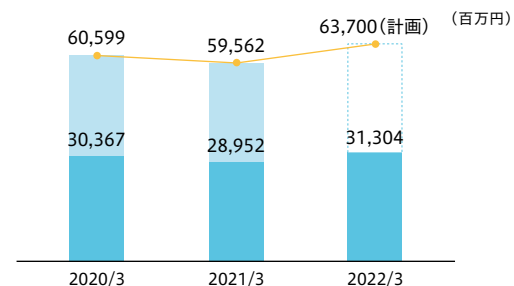
経常利益
17億2百万円
（前年同期比 +4.7%）

親会社株主に帰属する
四半期純利益
10億65百万円
（前年同期比 +2.2%）

FINANCIAL HIGHLIGHTS | 決算ハイライト

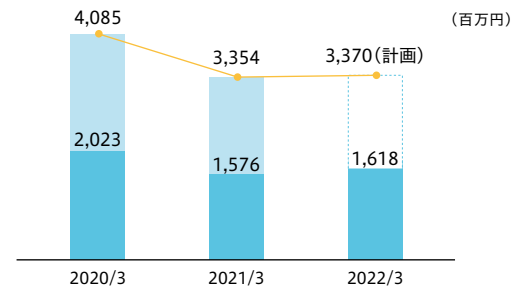
売上高

通期
第2四半期



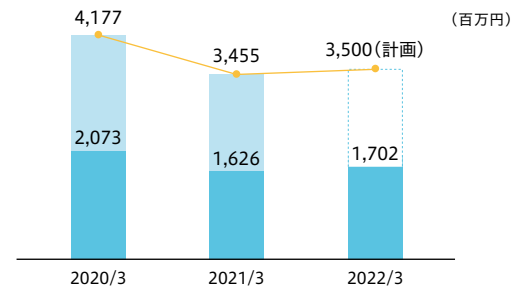
営業利益

通期
第2四半期



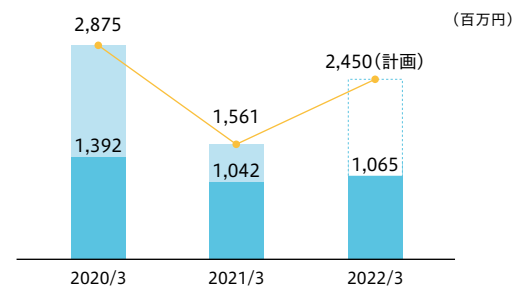
経常利益

通期
第2四半期

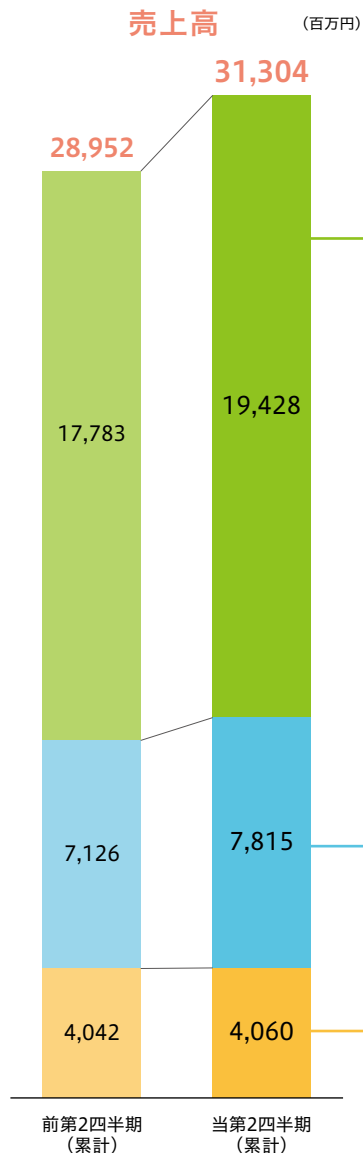


親会社株主に帰属する 当期純利益

通期
第2四半期



セグメント別業績



産業資材

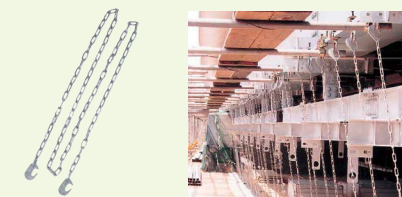


194億28百万円 (前年同期比 +9.2%)

建設需要の回復や各種資材の値上げ前の買い込み需要により、木造住宅用金物、仮設足場部材、現場用品などが堅調に推移したことに加え、前連結会計年度に子会社化した株式会社フコクの売上高が寄与したことにより、当セグメントの売上高は19,428百万円(前年同期比9.2%増)となりました。

主な製品・商品

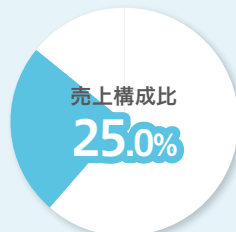
ターンバックル、シャックル、足場吊りチェーン、丸セパレーター、ワイヤロープ、コンテナバッグ 他



足場吊りチェーン

橋での使用例

鉄構資材



78億15百万円 (前年同期比 +9.7%)

大型物件を中心とした鉄骨需要の回復を受け、ハイテンションボルト、鉚螺、機械・工具類などが堅調に推移したことにより、当セグメントの売上高は7,815百万円(前年同期比9.7%増)となりました。

ブレース、アンカーボルト、ハイテンションボルト、ボルトナット類、鉄骨部材、施工工事 他



アンカーボルト

建設現場での使用例

電設資材



40億60百万円 (前年同期比 +0.5%)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による工事案件の工期延長、ウッドショックによる中小住宅業者の着工遅延、夏場の天候不順等、マーケット環境が悪化する中、感染防止対策を実施の上、総合展示会を開催するとともに、新商品情報誌の活用等による営業強化、大口LED工事受注の取り込み、銅相場高騰による販売単価上昇等により、当セグメントの売上高は4,060百万円(前年同期比0.5%増)となりました。

照明器具、空調機器、換気扇、分電盤、電線ケーブル、配線器具、エコキュート、太陽光発電機器、家電機器 他



空調機器

店舗での使用例

通期の見通し

2022 年 3 月期の連結業績予想

売上高

637億円
(前期比 +6.9%)

営業利益

33億70百万円
(前期比 +0.5%)

経常利益

35億円
(前期比 +1.3%)

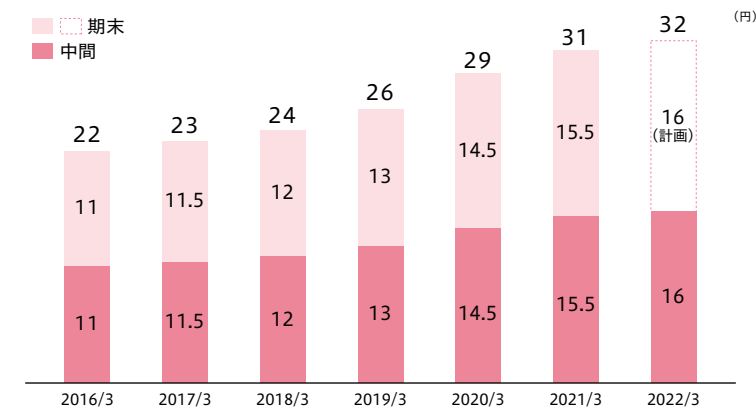
親会社株主に帰属する当期純利益

24億50百万円
(前期比 +56.9%)

配当金

当期配当(2022年3月期)

中間配当 16円
期末配当予想 16円



TOPIC 1 栗山アルミ株式会社を子会社化

2021年10月に、当社はアルミ押出型材等の製造開発を行う栗山アルミ株式会社の普通株式を取得し、子会社化いたしました。

同社は、アルミ押出型材の分野にて、東海地方を中心に輸送機器、土木建築、金属製品、電気通信、産業機械関係の製造業者など幅広い顧客基盤を構築しております。

軽量で加工しやすいといった特性を持つアルミ商材が当社グループの取扱商材に加わることで、より付加価値の高い製品をお客様へ提供してまいります。



(アルミ押出型材)



(栗山アルミ株式会社 本社)

TOPIC 2 東証新市場区分「プライム市場」の選択

東京証券取引所は、2022年4月4日に「プライム市場」、「スタンダード市場」、「グロース市場」の3つの新しい市場区分への再編を予定しております。

当社は、2021年7月9日付で、新市場区分における上場維持基準への適合状況に関する一次判定結果を受領し、最上位となる「プライム市場」の上場維持基準に適合していることを確認いたしました。

この結果に基づき、2021年9月16日開催の当社取締役会において、「プライム市場」の選択を決議し、東京証券取引所へ申請いたしました。

当社は、グローバル企業を中心としたプライム市場への上場を通じ、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に努めてまいります。

TOPIC 3 自己株式の取得

当社は、株主還元の充実を図るとともに、資本効率の向上及び経営環境に応じた機動的な資本政策の遂行を可能とするため、自己株式の取得を決議いたしました。

取得し得る株式の総数	1,000,000株(上限) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 3.81%)
株式の取得価格の総額	900,000,000円(上限)
取得期間	2022年1月4日～2022年10月31日

TOPIC 4 九州 都市開発・建設総合展2021

2021年6月16日・17日に、足場・金具・照明・仮設工事・ドローンなど、建設現場における最新の「資材・技術・工法・管理」が集結した「九州 都市開発・建設総合展2021」に出展いたしました。

当社ブースでは、次世代の吊り具とされているリモコンにより玉掛用のフック及びクランプの開閉を無線遠隔操作が行える「レボフック」と「レボクランプ」の実演展示を行いました。

当社は、今後もお客様のためになる情報を積極的に発信してまいります。



TOPIC 5 野村IR資産運用フェア2022に出展します

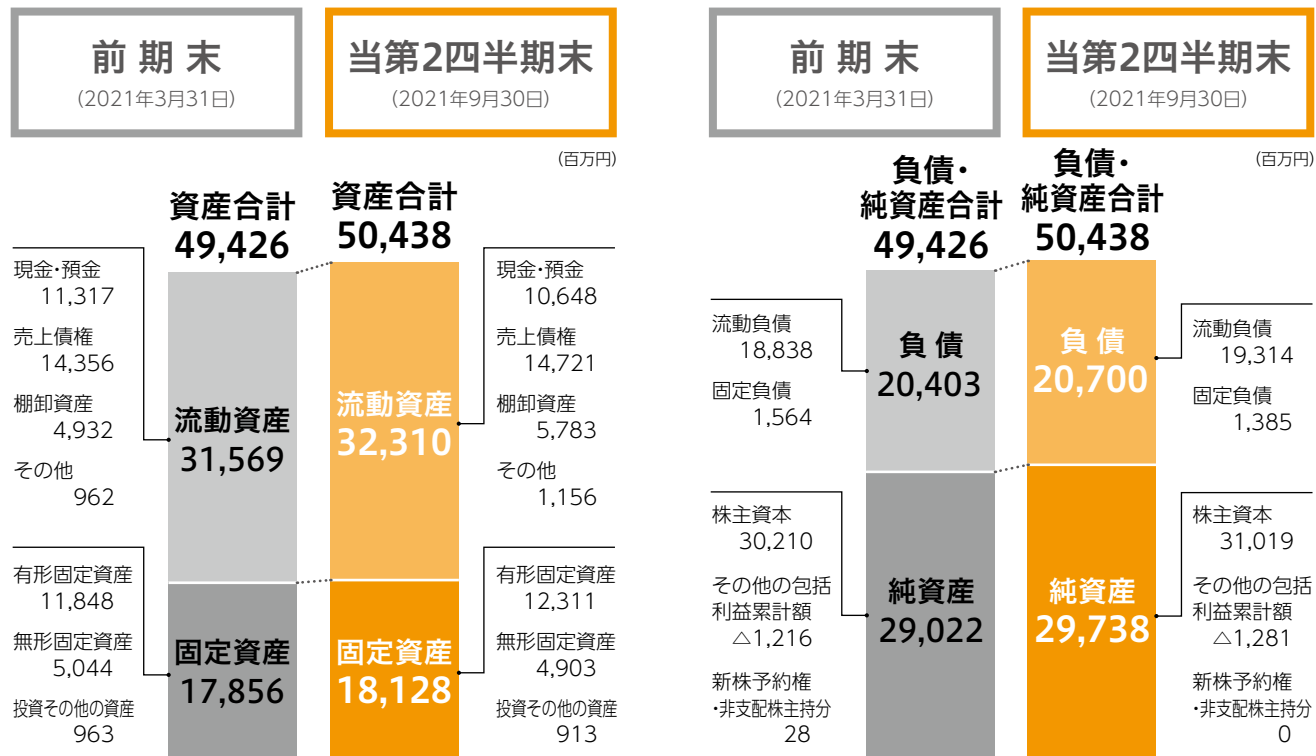
2022年1月7日～8日に開催される個人投資家向けIRイベント「野村IR資産運用フェア2022～ミライへ、シフト。～」に出展いたします。

当イベントは、オンラインで開催され、当社ブースページでは、事業案内や株主還元など、よりご理解いただけるようなコンテンツを掲載いたします。ぜひご覧ください。

URL: <https://fair.nomura-ir.co.jp/> (会期後、2022年1月31日までアーカイブ配信予定)



四半期連結貸借対照表の概要



流動資産

前期末比740百万円増加の32,310百万円となりました。
主な要因は、現金及び預金の減少等があったものの、売上債権の増加及び商品調達機能のさらなる強化に伴う棚卸資産の増加等によるものです。

固定資産

前期末比271百万円増加の18,128百万円となりました。
主な要因は、のれん等の償却による無形固定資産の減少等があったものの、生産設備の増強及び足場資材の充実等に伴う有形固定資産の取得によるものです。

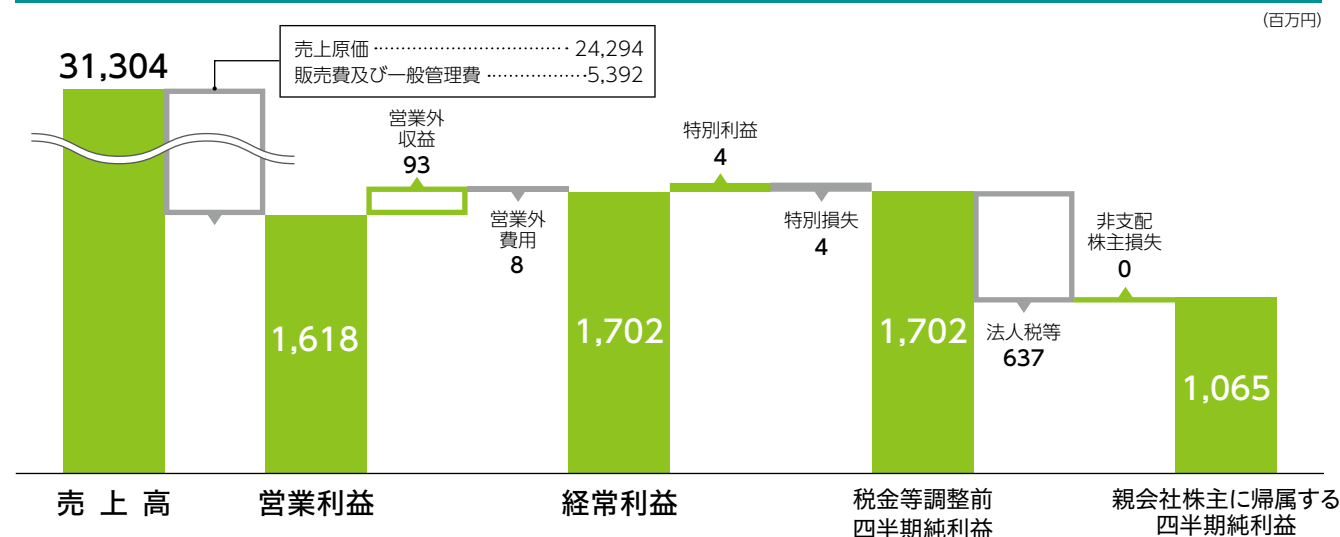
負 債

前期末比297百万円増加の20,700百万円となりました。
主な要因は、仕入債務等の増加等を主因として、流動負債が475百万円増加した一方で、株式給付引当金及び退職給付に係る負債の減少等を主因として、固定負債が178百万円減少したこと等によるものです。

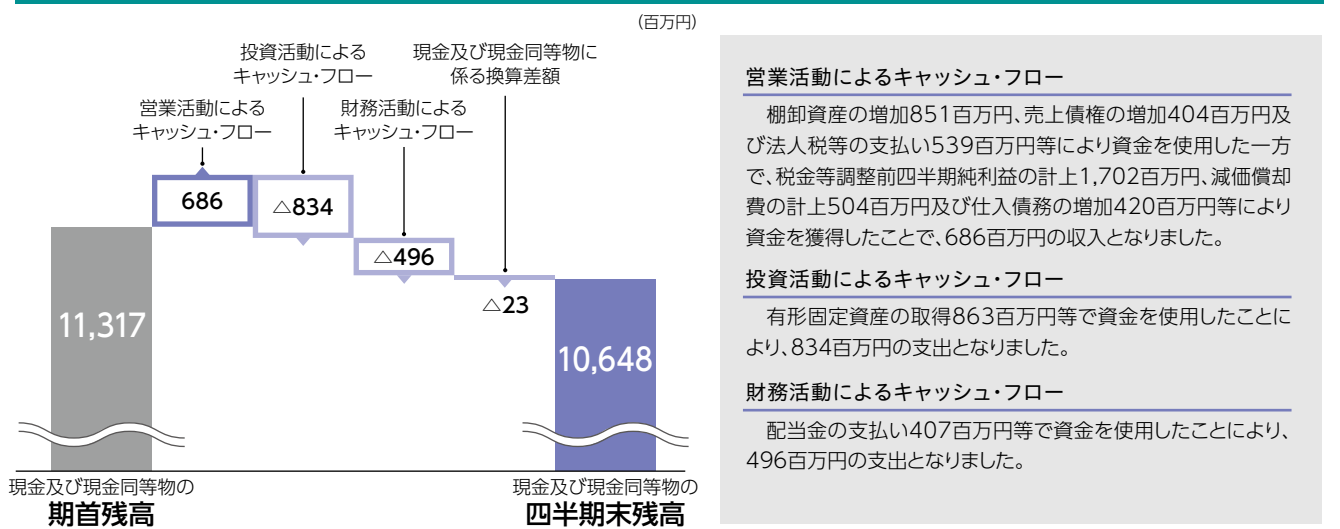
純資産

前期末比715百万円増加の29,738百万円となりました。
主な要因は、剰余金の配当406百万円の支払いによる減少等があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益1,065百万円の計上による増加等があったことによるものです。

四半期連結損益計算書の概要



四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要



会社情報

CORPORATE DATA

会社概要

社名	コンドーテック株式会社 (英文名 KONDOTEC INC.)
本社	大阪市西区境川二丁目2番90号 TEL 06-6582-8441 (代表)
東京本社	東京都江東区南砂一丁目9番3号 TEL 03-5634-2241 (代表)
設立	1953年1月14日
資本金	26億6,648万5千円
従業員	連結1,177名 単体738名
連結子会社	三和電材株式会社 KONDOTEC INTERNATIONAL (THAILAND) Co., Ltd. 中央技研株式会社 日本足場ホールディングス株式会社 テックビルド株式会社 東海ステップ株式会社 株式会社フコク 栗山アルミ株式会社

株式情報

STOCK INFORMATION

株式の状況

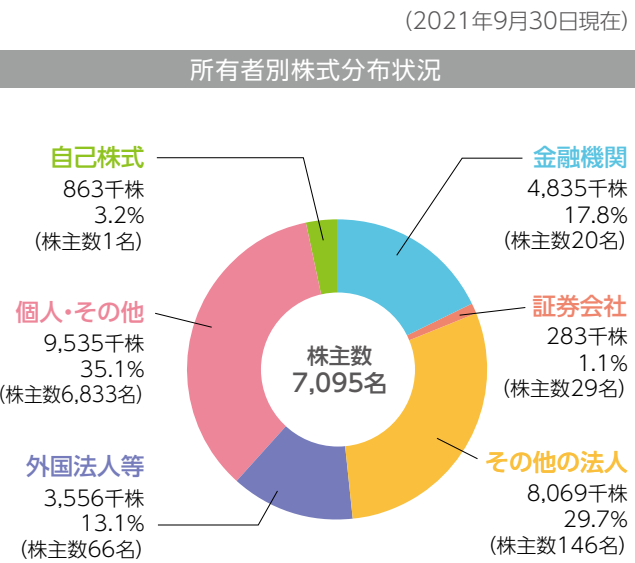
発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	27,144,400株
単元株式数	100株

大株主

株主名	持株数	持株比率
有限会社藤和興産	3,014千株	11.5%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,950千株	7.4%
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	1,607千株	6.1%
コンドーテック社員持株会	1,352千株	5.1%
大阪中小企業投資育成株式会社	1,247千株	4.7%
株式会社Fプランニング	900千株	3.4%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	809千株	3.1%
株式会社三菱UFJ銀行	753千株	2.9%
株式会社藤登興産	676千株	2.6%
近藤 雅英	664千株	2.5%

(注) 自己株式863千株(ESOP信託口13千株を除く)は上記大株主には含めておりません。
また、持株比率は自己株式を除いて算出しております。

(2021年10月1日現在)		
役員		
代表取締役社長	近 藤 勝 彦	
取締役副社長	安 藤 朋 也	
専務取締役	矢 田 裕 之	
常務取締役	瀨 野 昇	
常務取締役	百 田 陽 一	
取締役	浅 川 和 之	
取締役	江 尻 友 征	
社外取締役	金 井 美 智 子	
社外取締役	丸 山 隆 司	
取締役(常勤監査等委員)	西 田 範 夫	
社外取締役(監査等委員)	安 田 加 奈	
社外取締役(監査等委員)	徳 田 琢	
社外取締役(監査等委員)	山 岡 美 奈 子	



当社営業拠点・工場

(2021年10月1日現在)

★ 本社

● 東日本営業部

● 西日本営業部

● 海外営業部

● 開発営業部

● 鉄構営業部

● 工場

● 物流拠点

札幌支店
札幌工場

青森営業所

秋田営業所

仙台支店
東北営業所

新潟支店

埼玉営業所
関東支店

長野営業所

松本営業所

金沢営業所

滋賀工場

京都営業所

京滋営業所

兵庫営業所

神戸営業所

岡山営業所

広島支店
山陽営業所

九州工場

北九州営業所

福岡支店

九州営業所

長崎営業所

熊本営業所

鹿児島営業所

高松営業所

本社
業務部
大阪支店
海外営業部
ホームセンターグループ
鉄道環境グループ
eコマースグループ
関西支店

盛岡営業所

郡山営業所
福島営業所

関東工場
結城営業所
北関東支店
関東物流センター

八王子営業所

東京本社
東京支店

横浜支店
神奈川営業所

千葉営業所
東関東営業所

静岡営業所

東海営業所

浜松営業所

中京支店

名古屋支店

グループ会社名	本社所在地	事業所・工場
三和電材株式会社	名古屋市西区	営業所14ヶ所
KONDOTEC INTERNATIONAL (THAILAND) Co., Ltd.	タイ・バンコク市	—
中央技研株式会社	滋賀県犬上郡	営業所2ヶ所
日本足場ホールディングス株式会社	東京都江東区	—
テックビルド株式会社	東京都大田区	営業所18ヶ所
東海ステップ株式会社	静岡県藤枝市	営業所11ヶ所
株式会社フコク	仙台市泉区	営業所5ヶ所
栗山アルミ株式会社	名古屋市中村区	営業所2ヶ所、工場1ヶ所

ホームページのご案内

個人投資家の皆様に当社をご理解いただくため、当社の事業内容や決算情報をはじめ、さまざまなコンテンツをご用意しております。ぜひご覧ください。

<https://www.kondotec.co.jp>

コンドーテック

検索

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 ☎0120-094-777（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会】

証券会社でお取引をされている株主様

- 郵便物送付先・電話お問い合わせ先
お取引のある証券会社になります。
- ※未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本店及び全国各支店でお支払いいたします。

特別口座に記録されている株主様

- 郵便物送付先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
- 電話お問い合わせ先 ☎0120-094-777（通話料無料）
- お取扱店 三菱UFJ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店



コンドーテック株式会社

2021年11月発行

当報告書には財政状態及び経営成績に関する将来予測の記述が含まれております。この前提及び将来予測の記述には、経営を取り巻く環境の変化などによる一定のリスクと不確実性が含まれております。

「株主・投資家情報」

最新のIR情報、配当金、株主優待など、様々な情報をご紹介しております。



「なるほど!! コンドーテック」

当社の特徴や事業展開をわかりやすくご紹介しております。



コンドー自慢の「技術情報」

当社の代表的な自社製品についてご紹介しております。また、計算ソフトをはじめとした、お客様に便利となるようなサービスをご用意しております。



コンドーテックは低炭素社会実現のための国民的プロジェクト「Fun to Share」に加盟し、環境問題に取り組んでおります。



環境に配慮した植物油インキを使用しています。

UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。